

南館（榎寺）において清らかな御生涯を終えられました。その後、ご遺骸を牛車に乗せて進んだところ、間もなくその牛が伏して動かなくなりました。これは、菅公の御心によるものであろうとその聖地に御遺骸を葬りました。京より追従した、門弟味酒安行（うまさけのやすゆき）は延喜5年ここに祠廟（しびょう・おたまや）を創建、次いで左大臣藤原仲平は勅を奉じて大宰府に下って造営を進め、延喜19年に御社殿を建立しました。明治4年、国幣小社に、同15年には官幣小社、同28年には官幣中社に社格を進められ、天神さまの聖廟の地と称えられて年間700万余の参拝があり、日本全国より尊崇を進めています。

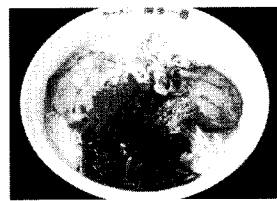
福岡で食べたいといえばなんといってもラーメン！福岡は「博多ラーメン」の呼び名で全国に広がるとんこつラーメンの本場。コシのある極細ストレート麺にまろやかな白濁スープが主流だが、ひとことではくれないバリエーションがあり、食べ終えたスープに麺だけおかわりする「替え玉」は博多ならではのしょうか。当社近くにある「元祖長浜屋」の紹介をします。昭和29年に屋台としてスタートして以来、

とんこつだけでスープをとる製法を守っているラーメン店、メニューはラーメンのみで、店に入ってすぐにナマ・カタ・普通・ヤワから麺のかたさを選んで注文する。ほんとに元祖ラーメンの味が得られる店です。一度博多にきんしゃいまつうけん。

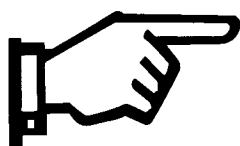
（中村工業㈱ 中村 安宏）



太宰府天満宮



博多ラーメン



ここにこんな人が わたしの履歴書

（株）岡田組
代表取締役社長

岡田 和代



岡田和代（おかだ かずよ）

昭和14年兵庫県生まれ。
昭和36年代表取締役社長就任。

に転業しました。目の前で阪神大震災を経験し、人間の力で造った構築物が大自然の中では脆弱な事を知りました。建築物の巨大化が進む中、我々基礎工事も大深度、大口径で岩盤や既存構造物のコンクリートを削孔する事が、益々必要になり、高度な削孔技術を求められています。

■学生時代

幼少の頃、瀬戸内海の大
海原に浮かぶ家島に生まれ、豊かな大自然と豊富な海
の幸を満喫して育ちました。女子高校生時代に先代
の社長（父）を手伝い、経理
と毎日100台を越すダン
プの采配をしていました。

■社会に出てから

先代の社長が亡くなり、
少しして20代前半で、社
長に就任しました。当時役
所から直接土木工事を請負
っていたが、談合の疑惑等
が多く、それを嫌い杭打業

当社は研究と実績を積み重ね、ついにはヒルストーン工法と全周回転を併用し、φ2700 L=30m場所打杭の撤去に成功しました。以後、アースドリル工法、チップ工法、HAS工法、岡田式砂置換工法、OK工法、ヒルストーン工法を施工し、現在に至っています。

■信条・趣味

強運については特に感じた事はありません。今まで順調に
来た事が強運なのかもわかりません。信条については一つ一
つの事を大切に知恵をしぼり、努力する事を信条にしてい
ます。基礎（基本）をしっかりしないと建物は弱いという事です。

社員とのコミュニケーションは、月に1度は社員全員、ひと
りひとり個別に話が出来る機会をつくっています。趣味につ
いては今は花・植木が趣味です。手を掛けるほど綺麗に咲き
ます。裁縫も得意で古い服や合わない服もセンスの良い服に作
り変えて着ています。若い頃、短気でムラツ気のある私の心
を、親の代から信心していた天理教が育て守ってくれました。

心がかじけそうになった時、一人で何時間も天理の本部で
自分の心と向かい合いました。今では自宅に教会を持って毎
日心を見つめています。

■将来の展望

男性社会と思われているこの業界も緻密さや豪快さも含
め、女性のほうが向いていると思います。今ここに、岩盤削孔
技術協会に入会し、技術の交流をし、より高度な技術をもつ
て、建設業界に貢献したいと考えております。今後は、環境と
資源の再利用を考慮しつつ、常に向上を心がけ業界や地域社
会に溶け込み、頼もしい社長として会社を守っていきます。

（株）岡田組 岡田 和代

【お知らせ】

- ◆岩盤削孔技術協会「新規カタログ」が1月下旬に発刊されました。
- ◆「削孔を対称とした岩盤分類報告書」が6月下旬に発刊されました。
- ◆「リーダ式ケーシング回転掘削工法積算資料平成16年度版」が6月下旬に発刊されました。
- ◆「大口径岩盤削孔工法の積算平成16年度版」が（社）日本建設機械化協会から平成16年5月下旬に発刊されました。

編集後記

協会ニュース発刊にあたり、執筆者の皆様にはご多忙
のところ協力頂きまして誠に有難うございました。

（編集分科会）